第9回理事会(書面開催)次第

内 容

- (1) 第20回栃木県6人制ホッケー大会について・・・資料1
- (2) 関東スポ少・東日本中学校大会について・・・資料2
- (3) 栃木県ホッケー協会協賛金について・・・資料3
- (4) 各専門部協議・報告事項について

【強化部】

- ・令和3年度国体対策選手強化事業に係る各種調査について
 - ・・・資料 4
- ・令和3年度とちぎ未来アスリート協力意向調査について
 - ・・・資料 5
- ・令和3年度女性アスリートサポート事業に関する希望調査について
 - ・・・資料 6

【技術部】

- ・R 2年度審判委員会活動報告について・・・資料 7
- (5) その他
 - ・グラクソ・スミスクラインホッケー監督退任報告について・・・資料8
 - ・市・今スポ人工芝予定表・・・資料 9 資料 10
 - ・栃木県ホッケー協会理事・代議員・監事について・・・資料 11

第9回理事会 説明資料

内 容

(1) 第20回栃木県6人制ホッケー大会について・・・資料1

現在、栃木県が2月7日まで緊急事態宣言の対象地域となっており、今後の感染状況は見通せない状況ですが、現時点では、開催を前提に資料1の開催要項(案)に基づき準備(大会案内通知)を進めたいと考えております。

なお、大会開催は今後の感染状況を見極めながら可否を判断いたしたいと考え ております。

ついては、理事各位のご意見等を伺いたいので、内容を別紙の意見書に記入のう え返信ください。

(2) 関東スポ少・東日本中学校大会について・・・資料2

詳細は資料2のとおりです。なお、それぞれの課題に対する対応策を事務局にて検討いたしました。

ついては、理事各位のご意見等を伺いたいので、内容を別紙の意見書に記入のう え返信ください。

(3) 栃木県ホッケー協会協賛金について・・・資料3

令和3年度に協賛金を募るために、令和2年度の予算でノベルティを作成し、 令和3年度に活用することを考えております。なお、ノベルティグッズについて は、携帯用消毒液、マスクケース等を検討しております。

ついては、理事各位のご意見等を伺いたいので、内容を別紙の意見書に記入のうえ返信ください。

また、各種別への配分については、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により各種別の活動があまりできていないことから、今年度については見送り、次年度以降に備える形を考えております。

共催事業である「ホッケーで遊ぼう」については、2月20日に実施予定でありますが、現在のところ開催は未定となっております。

(4) 各専門部協議・報告事項について

【強化部】

- ・令和3年度国体対策選手強化事業に係る各種調査について・・・資料4
- ・有望チーム: LIEBE 栃木とグラクソ・スミスクライン OrangeUnited を推薦。
- ・有望選手:成年は日本代表候補選手男子6名、女子1名を推薦。 少年はU15経験者8名(男子7名、女子1名)および 選抜大会においてFWとして優勝に貢献し77国体でも中心選手とし

て活躍が期待される根岸選手を追加。

- ・ジュニア選手・チーム: チームは対象外。選手は明確な推薦(選考)理由がないため該当なしとする。(例年:推薦無し)
- ・令和3年度とちぎ未来アスリート協力意向調査について・・・資料5 小学生1回、中学生1回、9月から10月に実施希望で回答予定。
- ・令和3年度女性アスリートサポート事業に関する希望調査について

· · · 資料 6

少年女子が希望で回答予定。

以上3点について、理事各位のご意見等を伺いたいので、内容を別紙の意見書に記入のうえ返信ください。

【技術部】

・R2年度審判委員会活動報告について・・・資料7 詳細は資料7のとおりです。

(5) その他

・グラクソ・スミスクラインホッケー監督退任報告について・・・資料 8 詳細は資料 8 のとおりです。なお、栃木県ホッケー協会理事については、任期満

了(令和3年3月)まで沼尾氏が継続する予定です。 ・市・今スポ人工芝予定表・・・資料9 資料10

詳細は資料 9 資料 10 のとおりです。各自ご確認をお願いいたします。

なお、2月8日(月)以降のホッケー場の制限については、わかり次第ご連絡いたします。

・栃木県ホッケー協会理事・代議員・監事について・・・ 資料 11

栃木県ホッケー協会理事・代議員・監事について、令和3年3月で理事の任期が 満了となるので、後日理事の推薦依頼を送付いたしますので、理事の推薦につい て御協力をお願いします。

なお、監事については各団体の輪番制となっており、令和3~4年度は、「Gaja」・「栃木NEX」の順番となりますので、併せて推薦をお願いします。
※参考に、現在の役員名簿を送付いたします。

※第9回理事会意見書については、1月28日(木)までに、メールまたは FAX にて 事務局までご返信くださいますようお願いいたします。

Mail: tochigi.hockey@gmail.com FAX 0288-21-5185

第20回栃木県6人制ホッケー大会 実 施 要 項

≪趣 旨≫

栃木県内のホッケー関係者に試合を通してスポーツを楽しみ、ホッケー競技の理解をより深め、 相互の仲間意識と連帯感を高めるとともに、ホッケー競技の普及と発展に貢献する。

〈名 称〉 第20回栃木県6人制ホッケー大会

〈主 催〉 栃木県ホッケー協会

〈主 管〉 栃木県ホッケー協会

〈後 援〉 日光市ホッケー協会

- 1 日 時 令和3年3月7日(日)午前9時 試合開始
- 2 試合会場 日光市ホッケー場

(今市青少年スポーツセンター内)

〒321-2342 栃木県日光市根室609-1

Tel 0 2 8 8 (2 6) 1 1 5 5

- 3 参加資格 高校生以上のチームを対象。 (別紙参加資格のとおり)
- 4 編 成 チーム編成は、監督、コーチ、選手12名以内とする。
- 5 審 判 各チーム審判員とジャッジを2名ずつ推薦してください。
- 6 参加料 1チーム <県協会登録チーム> 1,000円(大会当日に徴収致します。) <上記以外> 3,000円(大会当日に徴収致します。)
- 7 試合方法 参加チーム数により決定する。
- 8 競技規則 (1) 2020年度日本ホッケー協会6人制競技規則に準拠する。
 - (2) 試合時間は前後半各10分とし、休憩は5分とする。 (但し、チーム数により変更する場合があります。)
 - (3) 試合球は、ディンプルボールを使用する。
 - (4) ユニホームには、背番号をつけること。
- 9 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記宛に申し込むこと。

(FAX・メールでも可)

〒321-1292 栃木県日光市今市本町1番地

日光市教育委員会内 栃木県ホッケー協会事務局

(TEL 080-2368-5535)

(FAX 0288-21-5185)

(E-mail tochigi.hockey@gmail.com)

- 10 申込期限 令和3年 2月19日(金)必着のこと。(期限厳守)
- 11 その他 (1)万一負傷等の事故があった場合、大会本部で応急処置を行うが、治療等 はチームの責任において行うこと。
 - (2)参加チームは、必ずスポーツ傷害保険に加入すること。
 - (3) 参加者は、3月7日(日)午前8時30分までに会場に集合すること。 *会場準備の協力をお願い致します
 - (4)種別については、チーム数により変更いただくことがあります。
 - (5) 試合等の組み合わせは、大会事務局にご一任ください。
 - (6) 新型コロナウイルスの感染状況により、大会が中止になる可能性があります。
- 12 コロナ対策 (1)新型コロナ感染防止対策のため、以下の事項に当てはまる場合は参加を

見合わせてください。

- ・体調がよくない場合。 (例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在任者との濃厚接触がある場合。
- (2) マスクを必ず持参してください。
- (3) 大会の2週間前からの検温及び自身の体調を別紙の「体調管理チェックシート」に記入のうえ、大会当日、事務局まで提出してください。なお、確認日の記入は不要です。(検温は、自身のライフスタイルに合わせ、できるだけ決まった時間でお願いします。
- (4)入場口で非接触体温計による検温の協力をお願いします。なお、 37.5度以上の場合は、入場をお断りさせていただきますので、ご了承 ください。
- (5) 会場内でのこまめな手洗い、手指消毒の励行をお願いします。
- (6) 会場内では社会的距離(できるだけ 2m、最低 1m)を確保する行動をお願いします。

13 表 彰 各種目の優勝チームに優勝賞品

第21回栃木県6人制ホッケー大会参加資格 (別紙)

種別	参加資格
1部	令和2年度日本ホッケー協会主催、または後援する大会に おいて、ベスト8以上の成績を残したチームに所属している 者が3名以上で構成するチーム
	大学生リーグに在籍、または在籍した35歳以下の者が 3名以上で構成するチーム
	令和2年度の国体ブロック予選会に出場し、2位以上の成績を残したチームに所属した3名以上で構成するチーム
	上記以下の資格で1部出場を希望するチーム
2 部	令和2年度日本ホッケー協会主催、または後援する大会に おいて、ベスト8以上の成績を残したチームに所属している 者が2名以下で構成するチーム
	大学生リーグに在籍、または在籍した35歳以下の者が 2名以下で構成するチーム
	令和2年度の国体ブロック予選会に出場し、2位以上の成績を残したチームに所属した2名以下で構成するチーム
	上記以下の資格で2部出場を希望するチーム
3 部	上記以外で構成するチーム 36歳以上のチーム

R3.1 理事会資料

R3年度関東スポ少・東日本中学校大会開催方針(案)

現在、新型コロナウイルス感染症が全国的に蔓延している状況であり、栃木県においては新規感染者が急拡大したこと等に伴い、「緊急事態宣言」の対象区域に指定され、外出自粛や営業時間短縮を要請するなど、収束に向けた対策に取り組んでいる。

今後の感染状況は、一向に先行きが見えず不透明な状況であるが、大会までに新規感染者数が一定程度の低い水準に抑えられた場合、参加者の安全・安心を最優先に考え、感染防止対策を徹底し、以下の対応策に基づき大会開催を進める。

1 現状・課題

- (1)新型コロナウイルス対策の現状
 - ・栃木県 緊急事態宣言に伴う緊急事態措置 1/14~2/7 まで
 - ・不要不急の外出自粛要請。
 - ・イベント等の開催制限。 収容人員の 5,000 人以下。屋内定員 50%以内。 ※業種別ガイドライン対策の徹底。
 - ・今市青少年スポーツセンターホッケー場 2/7まで使用中止。
 - ・マスク着用、手指消毒、3密回避など感染防止対策の徹底。
 - ・ワクチン接種(目途):高齢者3月下旬、一般5月頃。
 - ・日光市 基本的に県に準ずる。ただし、イベントの開催は自粛。
 - ・市ホッケー場 2/7 まで使用中止。※スポーツ施設は休館
 - ・スポ少活動 2/7まで自粛要請。
 - ・中学校部活動 1/31 まで中止。2/1~7 は、状況を見て判断。
 - (2) R元年度大会参加状况 ※別紙参照

(3)課題

- ・県の警戒度レベルごとの、開催の判断基準をどうするか。(特定警戒は中止など)
- ・各都県において感染状況が違い、参加チーム数が見通せない状況である。
- ・例年、市ホッケー場 4 面で試合を行い、今スポは練習会場として全面利用し、密 集状態が懸念される。また、待機場所もテントを接近し設営している。
- ・試合時のチーム入れ替え時や開会式で密集する。
- ・宿泊施設は、ほとんどが大部屋で共同生活が伴うので感染リスクが高まる。
- ・弁当の引き渡しは、管理棟本部に取り来てもらい手渡しでの対応。
- ・応援・観戦者の取り扱いをどうするか。(限定的に人数制限を行うか)
- ・観客応援に伴う密集、大声での歓声や声援等。
- ・大会期間中、参加者に高熱等の症状が出た場合の対応。
- ・参加チーム減少時の収入減。

2 対応策

- ① 開催及び参加団体 (スポ少・中学校) の要件の明確化
 - ・開催地である栃木県の新型コロナ警戒度が「特定警戒」レベルになっていないこと。
 - ・参加団体の都道府県が「緊急事態宣言対象地域」等に指定されていないこと。
 - ・参加にあたっては、保護者の理解、承諾を得た上での参加とする。

② 競技運営

- ・コロナ禍において各県の感染状況が異なり、大会参加状況が不透明であるが、感染リスクを低減するため参加チーム数や試合数を減らすなど、競技方法等を検討する。
- ・密集を避けるため、参加チームは、スポ少(男・女)、中学校(男・女)それぞれ団体(中学校)・種別ごとに1チームとする。なお、スポ少において、男女混合の場合は男子種別とする

③ 試合会場

- ・密集を避けるため市営(2面)、県営(2面)の両施設を利用し試合を行い、練習会場は使用を制限する場合がある。
- ・試合後のチーム入れ替えは、時間差入退場とし密集を回避する。

④ 開・閉会式

・開会式は密集を回避するため実施せず、閉会式は表彰式とし人数を少数限定で実施する。

⑤宿泊

・宿泊は、部屋、食事、トイレ、浴室など共同生活による感染リスクが高まる場所であるが、例年通り協会で宿泊先を斡旋すると参加チームの要望に応えられない。このことから、今スポは協会が斡旋、それ以外の民間宿泊先を希望するチームは、個室のある日光市外のホテル等も含め、旅行会社に宿泊業務を委託する。スポ少は、斡旋しない。

⑥ 弁当

・引き渡しにおける感染リスクを軽減するため、宿泊業務と合わせて弁当業務も委 託する。

⑦ 感染防止対策

- ・昨年開催した日本リーグと同等の対策とし、可能な範囲で適切に対応する。 なお、大会期間中、参加者に高熱等の症状が出た場合は、保健所等関係機関と連 携し対応する。
- ・保護者の入場は事前申請制度をとり、人数制限する場合がある。

3 開催期日(案)

- ・スポッ 令和3年5月1日(土)※準備4月29日(木)昭和の日
- ・中学校 令和3年5月2日(日)~4日(火)

4 大会開催スケジュール (予定)

期日	内容
1月21日	第1回理事会(書面対応)
2月中旬	会長に開催案内通知可否の事前確認
2月中旬	実施の場合、理事会に要項案提出
2月下旬	大会開催案内通知
4月上旬	申込締切
4月中旬	開催可否の最終判断

R元年度 関東スポーツ少年団ホッケー交流大会 参加状況

Ţ.,	旧力	参加	П	宿泊 (全て今スポ)				
No	県名	チーム数	人数	施設数	チーム数	人数	大人	子ども
1	北海道	1	7					
2	青森県	1	8					
3	山形県	4	33					
4	宮城県	2	18	1	1	20	7	13
5	茨城県	2	20					
6	埼玉県	2	18					
7	栃木県	11	107	1	1	20	5	15
	小計	23	211	2	2	40	12	28
	役員·補助員		68					
	合計		279					

R元年度 東日本中学校ホッケー大会 参加状況

	旧力	参加		宿泊				
No	県名	チーム数	人数	施設数	チーム数	人数	大人	子ども
1	秋田県	2	13	1	1	16	3	13
2	岩手県	8	64	3	3	80	16	64
3	山形県	4	34	2	2	42	8	34
4	宮城県	4	32	1	2	36	4	32
5	福島県	2	17					
6	新潟県	2	23	1	1	29	5	24
7	茨城県	3	33					
8	群馬県	2	16	1	1	18	2	16
9	埼玉県	5	45	2	2	54	9	45
10	千葉県	2	21	1	1	29	8	21
11	山梨県	5	53	2	2	66	13	53
12	栃木県	6	59					
	小計	45	410	14	15	370	68	302
	役員·補助員	1	56	※内今ス	ポ			
	合計		466	5	6	137	20	117

2020年度栃木県ホッケー協会協賛金配分(案)

1 収入額

(1)前年度繰越金	¥583,999	前年度繰越金
(2)今年度協賛金	¥168,000	協賛者11件 ※2021年1月21日現在
合 計	¥751,999	

2 支出済額

(1)総務部	¥98.010	ホームページ	¥97,020	@10,780 4~12月(9ヵ月)
(.) dec.335 Mis	400,010	振込手数料	¥990	
		保険代	¥8,370	11月1日実施分
(2) ホッケーで遊ぼう 事業費	¥65,790	スティック代	¥56,870	
		手数料	¥550	
(3) 各種別分配金	¥0		¥0	
合 計	¥163,800			

3 支出予定額

又山了足領				
		ホームページ	¥32,340	@10,780 1~3月(3ヵ月)
(1) 総務部	¥233,594	ノベルティ制作	¥200,000	令和3年度用ツール
	. 200,00 1	振込手数料	¥330	
		郵送代	¥924	84×11名分 協賛者
		保険代	¥8,370	
(2) ホッケーで遊ぼう 事業費	¥33,920	スティック代	¥25,000	@2,500×10本
		振込手数料	¥550	
		スポ少	¥0	
(3) 各種別分配金	¥0	中体連	¥0	Α
		高体連	¥0	
合 計	¥267,514			

収入額合計	¥751,999	支出済額合計	¥163,800	
		支出予定額合計	¥267,514	
差引	¥320.685		¥431,314	

調整事項

- (1)今年度予算では、200,000円程度で令和3年度分のノベルティを制作し、協賛依頼先へ配布(案)
- (2)各種別分配金は例年、各種別に70,000円を配当しているが今年度は配当なし (3)ホッケーであそぼう 事業について、今年度2回目(令和3年2月20日)の開催は未定

栃競向上第 231 号 令和3(2021)年1月6日

競技団体の長 様

第77回国民体育大会栃木県競技力向上対策 事務局長 中村



令和3(2021)年度国体対策選手強化事業に係る各種調査について (照会)

第77回国民体育大会に向けた対策本部事業につきまして、日頃から格別の御尽力を賜り、厚 く御礼申し上げます。

さて、令和3(2021)年度の国体対策選手強化事業では、引き続き「有望選手・チーム強化支援 事業」及び「ジュニアアスリート育成強化事業」を実施する予定です。

つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ですが、別添の補助資料を参考の上、下記のとおり御 回答くださるようお願いいたします。

なお、推薦書をもとに次年度の強化指定選手・チームの選定を行って参りますので、貴競技団 体の会議等で十分検討の上御回答ください。

また、選考結果につきましては、令和3年3月下旬を目途に通知いたします。

別紙回答用紙によりメールで御提出ください。 1 提出方法

2 提出期限

3 提出先 栃木県宇都宮市塙田1-1-20 栃木県教育委員会事務局スポーツ振興課

競技力向上対策室 担当:石川・桧山 宛

E-Mail: 77taisaku-honbu@pref. tochigi.lg.jp

4 調査内容

(1)令和3 (2021)年度有望選手・チーム強化支援事業有望選手の推薦書 (2) 令和 3 (2021) 年度有望選手・チーム強化支援事業有望チームの推薦書

(3) 令和 3 (2021) 年度ジュニアアスリート育成強化事業強化指定選手の推薦書

(4)令和3(2021)年度ジュニアアスリート育成強化事業強化指定チームの推薦 書

> 第77回国民体育大会栃木県競技力向上対策本部事務局 (栃木県教育委員会事務局スポーツ振興課内)

担当:競技力向上対策室 石川・桧山

電話: 028-623-3415, 3368 FAX: 028-623-3411 E-mail: 77taisaku-honbu@pref.tochigi.lg.jp

有望選手・チーム強化支援事業 実施要項 (案)

≪選 手 指 定≫

1 目 的

全国・国際スポーツ大会で活躍し、かつ第77回国民体育大会(以下「とちぎ国体」という)に本県選手として特に活躍することが期待できるトップアスリートを指定し、合宿や強化練習会等の支援を行うことで、本県への帰属意識を高めるとともに、とちぎ国体での天皇杯・皇后杯獲得に向けた選手の計画的な競技力向上を図る。

2 対象

とちぎ国体における正式競技に取り組んでいる高校生・大学生及び社会人で、「チームとちぎ」の一員として、とちぎ国体で主力選手として見込まれ、特に活躍が期待できる選手。

3 指定期間

指定日から当該年度末まで(単年度指定)

※ただし、新高校1・2年生は原則として在学期間中の高校卒業までの支援をするが、 とちぎ国体への出場が条件となる (単年度指定)。

4 指定方法

各競技団体の推薦を受け、競技力向上対策本部が審査し選手を指定する。ただし、推薦される選手は、原則として第76回国体(冬季は第77回国体)に出場し、個人競技においては入賞可能な選手、団体競技においてはチーム入賞の原動力及び不可欠となる中心選手とし、以下の実績を持つ選手とする。

【SS強化指定】

・国内トップレベルの競技力を有し、オリンピックや国際大会等での上位入賞の実績があり、とちぎ国体で活躍が特に期待できる選手。

【S強化指定】

・国内トップレベルの競技力を有し、オリンピックや国際大会等への出場実績があり、とちぎ国体で活躍が特に期待できる選手。

【A強化指定】

・国内最高峰の大会で上位入賞の実績があり、とちぎ国体で活躍が期待できる選手。

【B強化指定】

- ・各種全国大会で上位入賞の実績があり、とちぎ国体で活躍が期待できる選手。
- ・対策本部長が別に認める選手。

※指定のみの選手もあり。

5 補助対象(※指定のみの選手を除く)

指定された選手には、国体での活躍を目的とした強化活動のうち、旅費(運賃、宿泊費)、使用料賃借料、消耗品費、通信運搬費、印刷製本費、保険料、スポーツ用具費、大会参加料、その他本部長が認めるものを対象とする。スポーツ専門員や新高校1・2年生は県内に居住するための経費(家賃・寮費等)も補助対象とする。

6 スケジュール

4月 有望選手の指定

4~3月 強化活動支援

≪チ ー ム 指 定≫

1 目 的

第77回国民体育大会において天皇杯・皇后杯の獲得を目指すため、各競技の成年種別での強化の中心となり、かつ第76回以降の国民体育大会で活躍が期待できるチームを指定し、重点的に成年選手の競技力向上を図る。

2 対象

国民体育大会の正式競技で、以下に該当する大学・企業・クラブチーム (以下、チームという。)とする。

○第76回(冬季は第77回)以降の国民体育大会において、当該チームやそのチームに所属する選手の活躍により、入賞が期待できる競技に属するチームとする。

3 指定期間

指定日から当該年度末まで(単年度指定)

4 指定方法

各競技団体の推薦を受け、競技力向上対策本部が審査しチームを指定する。

【SS強化指定】原則、次のいずれかに該当するチーム。

- ・直近2回の国民体育大会において上位入賞の実績があり、第76回以降において入賞が特に期待できるチーム。
- ・国内トップレベルの競技力を有する中心選手が複数名所属し、第76回以降において 上位入賞が特に期待できるチーム。

【S強化指定】原則、次のいずれかに該当するチーム。

- ・直近2回の国民体育大会において入賞の実績があり、第76回以降において入賞が期待できるチーム。
- ・国内トップレベルの競技力を有する中心選手が複数名所属し、第76回以降において上位入賞が期待できるチーム。

【A強化指定】原則、次に該当するチーム。

・直近2回の国民体育大会、全日本(大学を含む)選手権大会等において入賞実績があり、第76回以降において活躍が期待できるチーム。

【B強化指定】原則、次に該当するチーム。

・直近2回の国民体育大会、全日本(大学を含む)選手権大会等において入賞実績があり、第76回以降において活躍が期待できるチーム。 ※指定のみのチームもあり。

5 補助対象(※指定のみのチームを除く)

指定されたチームは、国体での活躍を目的とした強化活動のうち、報償費(講師謝金、指導手当)、旅費(運賃、宿泊費)、使用料賃借料、消耗品費、通信運搬費、印刷製本費、保険料、スポーツ用具費、大会参加料、その他本部長が認めるものを対象とする。

6 スケジュール

4月 有望チームの指定 4~3月 強化活動支援

ジュニアアスリート育成強化事業 ジュニア選手強化指定 実施要領(案)

1 目 的

全国大会等で優秀な成績を収め、将来、第77回国民体育大会等において活躍が期待できるジュニア選手を指定し、強化活動を支援することにより、第77回国体に向けた選手の育成・強化を図る。

2 対象

第77回国体等において活躍が期待できる本県中学校に在籍する選手とする。

3 指定期間

指定日から当該年度末まで(単年度指定)

4 指定方法

各競技団体の推薦を受け、競技力向上対策本部が審査し選手を指定する。

5 補助対象

強化指定選手に対しては、全国大会等での活躍を目的とした強化活動のうち、旅費(運賃、宿泊費)、使用料賃借料、消耗品費、通信運搬費、印刷製本費、保険料、スポーツ用具費、大会参加料、その他本部長が認めるもの。

6 スケジュール

1月 強化指定選手の推薦依頼

2月 競技団体より推薦書の提出

2月~3月 強化指定選手の選考

4月~3月 強化活動支援

ジュニアアスリート育成強化事業 ジュニアクラブチーム強化指定 実施要領(案)

1 目 的

第77回国民体育大会において、少年種別の中心となる中学生選手を育成している、ジュニアクラブを指定し、その強化活動を支援することで長期的な競技力向上を図る。

2 対象

第77回国体の正式競技のうち、令和3年度の全国大会において上位入賞するなどの活躍が期待できるとともに、 $(1) \sim (3)$ のいずれかの条件を満たす県内のジュニアクラブとする。

- (1) 中体連に加盟していない競技のクラブ。(例:フェンシング、レスリング、ボウリングなど)
- (2) 中体連に加盟していても、中体連に所属しない選手のみで構成されるクラブ。(例:サッカーなど)

3 指定期間

指定日から当該年度末まで (単年度指定)

4 指定方法

各競技団体の推薦を受け、競技力向上対策本部が審査しチームを指定する。

5 補助対象

強化指定ジュニアクラブが実施する上記の事業に係る報償費(講師謝金、指導手当)、旅費(運賃、宿泊費)、使用料賃借料、消耗品費、通信運搬費、印刷製本費、保険料、スポーツ用具費、大会参加料、その他本部長が認めるもの。

6 スケジュール

1月 強化指定チーム推薦依頼

2月 競技団体より推薦書の提出

2月~3月 強化指定チームの選考

4月~3月 強化活動支援

令和3年度有望選手・チーム強化支援事業 有望チームの推薦書

第77回国民体育大会栃木県競技力向上対策本部 本部長 岡本 誠司 様
 競技団体名
 栃木県ホッケー協会

 記載責任者名
 福田敏

記載責任者連絡先

令和3年度有望選手・チーム強化支援事業における有望チームについて、以下のチームを推薦します。

推薦チーム

守和元(2019)年度及び合和2 (2020)年度の実績 プームガー 大会名・順位・記録等を具体的に]
里 2019年第75回国民体育大会優勝
2020年度高円宮牌日本リーグ準優勝
ゲラケツ・スミスクライン

※1:<u>上位の競技実績を持つチーム</u>から順に御記入ください。

※推薦チームが多い場合は、行を加えてください。

※2:関東大会以上の大会成績で上位2つを御記入ください。

なお、記載にあたっては、正式な大会名を詳細に御記入ください(例:令和元年度第○○回○○大会第○位、2回戦敗退など)。

※3: 令和2(2020)年度の実績を御記入ください。

※4:活動目(週)については、練習の他、リーグ戦や大会も含む。

令和3年度有望選手・チーム強化支援事業 有望選手 (成年種別・少年種別) の推薦書

第77回国民体育大会枥木県競技力向上対策本部 本部長 岡本 誠司 様

競	技		Ð	体	名	栃木県ホッケー協会
51	歉	黄	任	者	名	福田・敏
51	較黄	任	者	連絡	先	

令和3年度有望選手・チーム強化支援事業における有望選手(成年種別・少年種別)について、以下の選手を推薦します。 推薦選手

※ 1	ME	性別	所属 (所属が変わる場合には 新田どちらも記載)	年齡 ※2	学年 ※2		第76回国体における期待度 【大会名・順位等を具体的に】	能考 【日本代表選手 等】
1	おおはし まさき 大橋 雅貴	男	LIEBE栃木	28		2019年国民体育大会優勝 2020年度高円宮牌日本リーグ準優勝	日本代表選手として、オリンピック出場が期待されている。 国体においても中心選手として、 優勝に貢献できる。	日本代表
2	ほし すぐる 星 卓	男	LIEBE栃木	29		2019年国民体育大会優勝 2020年度高円宮牌日本リーグ準優勝	日本代表選手として、オリンピック出場が期待されている。 国体においても中心選手として、 優勝に貢献できる。	日本代表
3	おちあい ひろまさ 落合 大将	男	LIEBE栃木	28		2019年国民体育大会優勝 2020年度高円宮牌日本リーグ準優勝	日本代表選手として、オリンピック出場が期待されている。 国体においても中心選手として、 優勝に貢献できる。	日本代表
4	むらた かずま 村田 和麻	男	LIEBE栃木	30		2020年度高円宮牌日本リーグ準優勝 2020年度全日本社会人大会準優勝	日本代表選手として、オリンピック出場が期待されている。 国体においても中心選手として、 優勝に貢献できる。	日本代表
5	いとう りょうせい 加藤 凌聖	男	LIEBE栃木	24		2020年度高円宮牌日本リーグ準優勝 2020年度全日本社会人大会準優勝	日本代表選手として、オリンピック出場が期待されている。 国体においても中心選手として、 優勝に質威できる。	日本代表スポーツ専門員
6	きりした よしき 務下 義貴	男	LIEBE栃木	23		2020年度全日本学生ホッケー選手権大会準優勝 2020年度高円宮牌日本リーグ第3位	日本代表選手として、オリンピック出場が期待されている。 国体においても中心選手として、 優勝に貢献できる。	日本代表 スポーツ専門員予 定 ※奈良県出身
7	こづか みき 狐塚 美樹	女	がうケソ・スミスクライン OrangeUnited	25		2019全日本社会人選手権大会準優勝 2020全日本社会人選手権大会 3位	日本代表選手として、オリンピック出場が期待されている。 国体においても中心選手として、 優勝に貢献できる。	日本代表
8	ねぎし りう 根岸 <i>輝</i> 羽	男	今市高等学校	17	高2	2020年度 第52回全国高等学校選抜ホッケー大会 優勝 2019年度 第49回全日本中学校ホッケー選手権大会 準優勝	全国選抜大会で1年生ながら3得点	

回答用紙 1

9	さいとう たくま	男	今市高等学校	17	高2	2020年度 第52回全国高等学校選抜ホッケー大会 優勝	国体優勝にFWとして貢献すること が期待される選手である。	2019年度 U15日本代表
10	おりがさ こうき 折笠 幸喜	男	今市工業高校	17	高2	2019年度 第49回全日本中学校ホッケー選手権大会 準優勝	国体優勝にGKとして貢献すること が期待される選手である。	2019年度 U15日本代表
11	しのはら りょうすけ 篠原 陵佑	男	大沢中学校	16	高 1	2019年度第28回間東中学生新人ホッケー選手権大会 優勝 2019年度第49回全日本中学生ホッケー選手権大会 決勝トーナメント進出 ベスト 1 6	栃木国体開催時は高校2年であ り、チームの中心選手として、優 勝に貢献できる。	2020 U 1 5 ホッケー 日本代表選手
12	うえき わたる 植木 海帆	男	今市中学校	16	高 1	2019年度第49回全日本中学生ホッケー選手権大会 優勝 2019年度第28回騎東中学生新人ホッケー選手権大会 第2位	栃木国体開催時は高校2年であ り、チームの中心選手として、優 勝に貢献できる。	2020 U 1 5 ホッケー 日本代表選手
13	おぐら ゆうだい 小倉 勇大	男	今市中学校	16	一局	2019年度第49回全日本中学生ホッケー選手権大会 優勝 2019年度第28回関東中学生新人ホッケー選手権大会 第2位	栃木国体開催時は高校2年であ り、チームの中心選手として、優 勝に貢献できる。	2020 U 1 5 ホッケー 日本代表選手
14	おぐら あおば 小倉 青波	男	大沢中学校	16	商门	2019年度第28回関東中学生新人ホッケー選手権大会 優勝 2019年度第49回全日本中学生ホッケー選手権大会 決勝トーナメント選出 ベスト 1 6	栃木国体開催時は高校2年であ り、チームの中心選手として、優 勝に貢献できる。	2020 U 1 5 ホッケー 日本代表選手
15	はら しんたろう 原 慎太郎	男	落合中学校	16	高 1		栃木国体開催時は高校2年であり、チームの中心選手として、優 勝に貢献できる。	2020 U 1 5 ホッケー 日本代表選手
6	さいとう ひかり	女	今市中学校	16	商	2019年度 第24回関東中学生ホッケー選手権大会 優勝 2019年度 第28回関東中学生新人ホッケー選手権大会 第2位	栃木国体開催時は高校2年であり、チームの中心選手として、優勝に貢献できる。	2020 U 1 5 ホッケー 日本代表選手

■ 前提として、第76・77回の国民体育大会(冬季大会は第77回大会)に出場が見込まれている選手であること。

※現所属が県外の場合には、備考に出身都道府県を記載してください。

※1:上位の競技実績を持つ選手から順に御記入ください。

※2:年齢及び学年は、**全和3年度中**に迎える年齢・学年を御記入ください。

※3:**関東大会入賞以上**の大会成績で上位2つを御記入ください。

なお、記載にあたっては、**正式な大会名を詳細に**御記入ください (例:令和元年度第〇〇回〇〇大会第〇位、2回戦敗退など)。

栃競向上第 224 号 令和 2 (2020) 年 1 月 5 日

各競技団体御担当者 様

第77回国民体育大会栃木県競技力向上対策本部 事務局長 中村 千浩 (公印省略)

令和3(2021)年度とちぎ未来アスリートプロジェクト競技体験プログラムへの 協力意向調査について(依頼)

日頃から競技力向上対策本部事業に御尽力をいただき感謝申し上げます。

とちぎ未来アスリートプロジェクトは、将来、日本を代表して活躍するアスリートを本県から輩出することを目指す事業です。事業開始から5年目を迎え、優れた才能を持つ児童生徒を育成すべく様々なプログラムを実施しているところです。

さて、令和3年度の競技体験プログラムを計画するにあたり、競技団体の御協力を得て、 御希望を確認した上で調整させていただきたく、意向調査を実施することとしました。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが別添の調査用紙に必要事項を御記入いただき 下記事務局宛てメールで御回答ください。

記

- 1 提出期限 <u>令和3(2021)年2月9日(火)</u> ※期限厳守でお願いいたします。
- 返信先メールアドレス
 メールアドレス 77taisaku-honbu@pref. tochigi.lg.jp
- 3 添付書類
 - ・とちぎ未来アスリートプロジェクト競技体験プログラム協力意向調査
- 4 その他
 - ・実施できる回数には限りがありますので、必ずしも要望どおりの回数が実施できない 場合もございます。 御理解の程よろしくお願いします。



第77回国民体育大会栃木県競技力向上対策本部事務局 (栃木県教育委員会事務局スポーツ振興課競技力向上対策室内) 担当: 桧山 【TEL】028-623-3368【FAX】028-623-3411

令和3年度とちぎ未来アスリートプロジェクト 競技体験プログラム協力意向調査

1 事業概要

本県の小学生の中から優れた才能を持つ児童を見つけ、中学校3年生までの期間育成することで能力を伸ばし、 その能力を最大限発揮できるスポーツを見つけることで、将来は国体や国際大会で活躍する日本代表選手を栃木 県から輩出することを目指します。

2 事業経過 R2エクセレントキッズ・ジュニア 223名

○エクセレントキッズ(R2:小学校4年生30名、小学校5年生36名、小学校6年生37名) 103名 ○エクセレントジュニア(R2:中学校1年生45名、中学校2年生41名、中学校3年生34名) 120名

※来年度の人数は令和3年2月頃に確定します。

☆育成プログラム

身体能力開発・・・コーディネーション能力など、年代ごとに必要とされるトレーニングを実施し運動能力を高める。 知的能力開発・・・コミュニケーション能力の開発やリーダーシップの涵養のほか、心理学、栄養学などを学ぶ。

☆競技体験プログラム

○様々な競技を体験することにより、競技の魅力に触れ、将来継続して実施する競技を選択する際の参考にする。

3 事業参加希望調査

| 競技団体名 | 栃木県ホッケー協会 | 記載責任者 | 生海 充広 | 連絡先 |

※協力の可否について、できるかできないのどちらかにOを付けてください。

競技体験プログラムに協力を

(希望する)・ 希望しない

※希望しないと回答した方は終了です。 ありがとうございました。

- ※協力希望の可否にかかわらず、事務局からプログラム実施について依頼する場合がございます。
- 〇以下は協力を希望する団体のみ回答してください。

〇担当者(1名以上)

氏 名	勤務先または所属先	連絡先(携帯電話等)	Eメールアドレス
生海 充広	日光市役所		
福田 敏	今市高等学校		

対象O×	学年	指導時間	希望回数	場所	指導者人数	実施時期	日程等の要望
0	/J\4	2時間	10	今市青少年 スポーツセンター	2	5·6月 7~9月 10~12月 1·2月 長期休業中()	■9月~10月にか けてエクセレント キッズを合同で実
0	小5	2時間	10	今市青少年 スポーツセンター	2	5·6月 7~9月 10~12月 1·2月 長期休業中()	施したい
0	小6	2時間	10	今市青少年 スポーツセンター	2	5·6月 7~9月 10~12月 1·2月 長期休業中())	
0	中1	3時間	1回	今市青少年 スポーツセンター	2	5·6月 7~9月 10~12月 1·2月 長期休業中()	■9月~10月にか けてエクセレント ジュニアを合同で
0	中2	3時間	10	今市青少年 スポーツセンター	2	5·6月 7~9月 10~12月 1·2月 長期休業中()	実施したい
0	中3	3時間	1@	今市青少年 スポーツセンター	2	5·6月 7~9月 長期休業中()	

〇プログラムに参加する<u>運動能力の高い選手やその保護者</u>に対して、直接的に競技団体の方が各競技の魅力を伝えることのできる事業です。

〇選手が競技に興味関心を持った場合や、競技団体が選手に魅力を感じた場合などに事務局が<u>情報提供をはじめお互いをつなぐ</u>役割を担います。

〇中学3年生等に対して、<u>競技団体独自に</u>運動能力や身体的特性等の測定(トライアウト)を実施し、<u>競技への適性を評価する</u>プログラム(パスウェイ)を実施していただくことも可能です。

栃スポ協第 270 号 令和 3 年 1 月 5 日

各競技団体長 宛

公益財団法人栃木県スポーツ協会 理事長 小祝 章に

令和3年度女性アスリートサポート事業に係る希望調査について

日頃より本協会活動に御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、本事業は女性アスリートを対象に、女性アスリート特有のスポーツ傷害を予防し、 競技力向上が図れるよう、スポーツ医科学的な視点からトータルサポートを行います。

つきましては、令和3年度女性アスリートサポート事業を希望する競技団体は、希望調査 用紙に必要事項を記入し、1月29日(金)までにメール又は FAX にてご返信ください。な お、希望なしの場合も調査希望用紙にご記入いただきご提出をお願いします。

また、対象競技(サポート)団体については、栃木県スポーツ協会・とちぎスポーツ医科 学センターにて協議の上選定しますので希望した競技団体すべてが必ずしも実施できるわ けではないことをご了承ください。ご不明な点がございましたら、担当までご連絡ください。

記

- 1. 令和3年度女性アスリートサポート事業実施要領(案)
- 2. 令和3年度女性アスリートサポート事業の詳細について
- 3. 令和2年度女性アスリートサポート事業希望調査用紙

公益財団法人栃木県スポーツ協会

担当:髙山 ゆかり TEL:028-680-7771 FAX:028-615-5151

E-mail: takayamay@tochigi-sports.jp

第 77 回国民体育大会栃木県競技力向上対策本部委託事業 公益財団法人栃木県スポーツ協会 令和 3 年度女性アスリートサポート事業実施要領(案)

1 目 的

2022 年に開催される「いちご一会とちぎ国体」において、天皇杯・皇后杯の獲得に向けて、本県国体候補選手である女性アスリートを対象に、三主徴や貧血など女性アスリート特有の傷害に対し、スポーツ医科学的サポートすることにより、競技力向上を図ることを目的とする。

- 2 主 催 第77回国民体育大会栃木県競技力向上対策本部
- 3 主 管 公益財団法人栃木県スポーツ協会
- 4 実施期間 令和3 (2021) 年4月1日~令和4 (2022) 年3月31日
- 5 サポート対象条件
 - ①国体候補選手(女性)であること
 - ②アスリートチェック、血液検査について、定める日程で実施ができること
 - ③1年間を通してサポートが受けられること

6 対象者の決定方法

令和3年1月12日~令和3年1月29日までに(公財)栃木県スポーツ協会まで申込 書を提出後、(公財)栃木県スポーツ協会及びとちぎスポーツ医科学センターで協議の上、 サポート対象者を決定する。対象チーム決定後、2月中に対象チームに決定通知をお送り します。

7 サポート内容

血液検査、医事相談、トレーニング指導、スポーツ栄養学、スポーツ心理学 等

7 経 費

活動に要する経費は予算の範囲内で公益財団法人栃木県スポーツ協会が補助する。

8 その他

第77回国民体育大会栃木県競技力向上対策本部が開催する「女性アスリートコンディショニング研修会(内容未定)」へ必ずご参加いただきますようお願い申し上げます。詳細については別途お知らせいたします。

○問い合わせ先 公益財団法人栃木県スポーツ協会

事業課生涯スポーツ担当: 髙山 ゆかり TEL: 028-680-7771 FAX: 028-615-5151

Mail: takayamay@tochigi-sports.jp

令和3年度女性アスリートサポート事業希望調査用紙

【基本情報】

競技名 オ、ッ ケー	100 110 110 110 110 110 110 110 110 110
対象人数 15 名	練習拠点 今市高校 場所 今市青少年スポーツセンター
· 接名 长谷川 彩》	住所 日光市千季末432 (今市高校)
激結番号	メールアドレス

【 希望調査 】

Q1. 令和3年度女性アスリートサポート事業サポート希望について当てはまる方に〇をつけてください。

しない

※ 01で【する】と答えた方のみ以下の質問にお答えください。

- Q2. 女性アスリートを指導する上で困っていることをご記入ください。
 - ・トレーニングのメニュー及び強度
 - · メンタルケア
- Q3. 女性アスリートサポート事業で希望するサポート内容をできるだけ具体的にご記入ください。
 - · ケが防止のためのトレーニング
 - ・ケがもしている間のリハビリ・トレーニング梅毒
- ・メンタルケアイ強化・モイベーション・体重管理、学養指導など
- 【 注意 】・サポート団体は協議のうえ決定しますのでご了承ください。
 - ・サポート団体が決定次第、競技団体へ連絡。(2月中に連絡します)

【本件に関する問い合わせ先】

公益財団法人栃木県スポーツ協会

生涯スポーツ担当 髙山 ゆかり

TEL028-680-7771 FAX: 028-615-5151

e-mail: takayamay@tochigi-sports.jp

令和 3(2021)年 1 月 21 日

栃木県ホッケー協会 御中

技術部 部長 野澤 茂審判委員長 湯澤 健人

令和 2(2020)年度 審判委員会活動報告について 下記のとおり、ご報告いたします。

記

1 役員派遣

- ·2020 年 2 月 8 日(土)~ 9 日(日)「2019 年度 全国ルール統一研修会(2020 年度競技会に向けて)」 参加者 伊藤幸子(IA 級)・加藤拓馬(B 級)・湯澤健人(B 級)
- ・各種競技会(6月~12月) 中体連・高体連各種大会、関東学生リーグ、HJL 男女、全国高校選抜大会 等

2 講習会

- ・ルール伝達講習会
- 〈1回目〉2020年3月8日(日)14:00~@日光市ホッケー場 管理棟
- 〈2回目〉2020年3月26日(木)18:30~@日光市役所
- *新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点より、2回とも中止

3 その他

- ・2021 年度は国体関東プロック予選、全日本社会人大会、関東高校選抜大会など多くの大会が栃木県で開催されるため、審判員の派遣が多くなると見込まれる。競技規則等、最新のルールの共有を図り、万全の状態で大会運営に臨みたい。2022 年とちぎ国体に向けて、競技役員の養成に一段と力を入れていきたい。
- ・スポ少、中体連、高体連、社会人の各種カテゴリーの選手に対してルール講習会を行い、ソフト面での競技力向上に貢献したい。

栃木県ホッケー協会 理事各位

明けましておめでとうございます。 本年も、グラクソ・スミスクライン Orange United どうぞ、よろしくお願いいたします。

私事で申し訳ありませんが、本年1月をもって監督を退任いたします。 長い間、お世話になりありがとうございました。 後任は、渡邊あかね(旧姓 柴田)監督になります。 今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先 監督 渡邊あかね 会社 PC 携帯

グラクソ・スミスクライン Orange United 沼尾 健一

Γ	1月		I	2月		3月	
1	Ø		月		1	Ħ	
2	1		火		1	ų.	
3	E		水		1	ж	
4	月		*		1	κ	
5	火		金		1	金 AM 成年女子(洛尾)	
6	*		1	PM 成年男子[福田] AM 少年男女(木村(浩)・長谷川)		t AM・スポル(木村(正)) PM 成年男子(福田)	
7	*	AM 中体連(大嶋)	В	AM streem 77mms	39	3 8:30~16:30 第21回栃木県6人制ホッケー大会	
8	金		月		200	3	
9	1	1日 高体連(木村(浩))	火	15:30~18:30 グラクソ(変造)	1	k	
10	Ð	1日 高体連(木村(浩))	水	,	2	k	
11	А		木		, ,	K	
12	火		金	AM 成年女子(渡遼)	ź		
13	水		±	AM スポ少(木村(正)) PM 成年男子(福田) 16:30~19:00 折笠	7	AM チーム栃木Jr(スポ少)・中体連(木村(正)・大嶋) PM 成年男子(福田)	
14	*		8	AM 成年男子(福田) PM スポ少(木村(正))	H	AM 成年男子(福田) PM 少年男女(木村(浩)・長谷川)	
15	金		月		F		
16	±	AM 中体連(大嶋) PM 少年男女(木村(浩))	火	15:30~18:30 グラクソ(渡邉)	y.		
17	B	1日 U18 東日本代表遊考会-(太村(浩))	水		23		
18	月	1日 U18 東日本代表選考会(太村(浩))	木	15:30~18:30 グラクソ(渡邉)	*		
19	火	AM U18 東日本代表遊考会(木村(浩))	金	AM 成年女子(沒 遵)	金	AM 成年女子(沼尾)	
20	*		±	※市スポーツ振興課事業のため8:30~17:00使用不可	±	1日 中体連 (大嶋)	
21	木		8	AM 成年男女(福田) PM 高体連(木村(浩)・長谷川)	В	1日 中体連(大嶋)	
22	逾		月	AM 成年女子(婆 遵)	月		
23	±	AM 成年女子 (GSK) (沼電) PM チーム栃木Jr (スポ少) (木村(正))	火	1日 高体連(木村(浩)・長谷川)	火		
24	8	1日 ターゲットエイシ男女(松本)	水		水		
25	月		木	15:30~18:30 グラクソ(接道)	木	AM 中体連(大總) PM 高体速(木村(浩)・長谷川)	
26	火		金		金	AM 中体速(大嶋) PM 高体建(木村(浩)・長谷川)	
27	*	1日 U-18東日本 <u>道考会(女子)</u>	±	終日 栃木県高等学校ホッケー新人大会	±	1日 スポ少(木村(正))	
28	*	1日 U-18東日本選考会(女子)	8	経日 栃木県高等学校ホッケー新人大会 17:00~19:00 折笠	ш		
29	金	I日 U-18東日本選考会(女子)			月		
30	±	日 栃木県高等学校中部支部大会	+		火		
31	Ð	日 栃木県高等学校中部支部大会	+		水		
0.00			\perp		3,		

	1月			2月			3月
1	ú		月			月	
2	1		火			火	
3	u.		水			水	
4	F.		木			木	
5	у		金			金	
6	75		1	AM 成年女子(溶電)	205036000	±	AM 成年女子(沼尾) PM 少年男女(木村(浩)・長谷川)
7	*		8	AM 成年女子(洛尾)		234	AM 成年男女(福田) PM 少年男女(木村(浩)・長谷川)
8	金		月			月	
9	±		火			火	
10	8		水			水	
11	月		*	AM 中体連(大嶋) PM 成年女子(渡邉)		*	
12	火		金			金	
13	水		±	AM 成年女子(沼尾) pm 中体連		± /F	AM 成年女子(沼尾) PM ターゲット男女(木村(浩)・長谷川)
14	*		В		100		AM 成年女子(沼尾)
15	金		月			9	
16	1.		火		1	L.	
17	8	1日 男子U+8東日本選考会(木村 (浩))	冰		2	ķ	,
18	月	1日 男子U18東日本選考会(木村 (浩))	木		7	*	
19	火	AM 男子U18東日本選考会(木村 (浩))	金		4	ù	
20	水		±		1	L F	M 成年女子・少年女子(沼尾) M 成年男子・少年男子(福田)
21	木		В			AP	M 成年男女(沼尾) M 少年男女(木村(浩)・長谷川)
22	金		月			- 1	PM 団体
23	±	1日 中体連 (大鷗)	火	1日 ターゲット男女(木村(浩)・長谷川)	L L	1	日 団体
24	6	1日 少年男女(木村(浩))	水		7)	1	日 団体
25	月		*		*	1	日 団体
26	火		金		î	1	日 団体
27	水	1日 U-18東日本選考会(女子)	±	AM 成年女子(沼尾) PM 成年男子(福田)	±	Aρ	M 団体 M 成年男子・少年男子(福田)
28	木	1日 U-18東日本選考会(女子)	B	AM 成年男女(沼尾)	Œ	AP	M 成年男女(沼尾) M 少年男女(木村(浩)・長谷川)
29	金	1日 U-18東日本遊客会(女子)			月		
30	±	AM 成年女子(GSK)(沼尾)			у		
31	8	AM 成年女子(GSK)(沼尾)			水		

令和2年度(役員) 令和2年度(代議員) 役 職 氏 名 役 職 氏 名 会長 大嶋 一生 齋藤 規子 グラ 梅澤 圭子 落合 彩乃 ククソ 寺田 滋 和氣 裕香 副会長 羽瀬 廣 星 卓 L Ι 佐竹 勝彦 落合 大将 E В 青木 一明 E 長岡 巧真 駒田 文雄 小野 かつえ G 福田 敏 齋藤 久美子 j a 有 野澤 茂 代議員 加藤 陽子 関根 由美子 桑原 信光 栃 識 木 N 山本 儀之 秋元 勝司 Ε 経 和田 公伸 X 石川 英克 湯澤 健人 験 江川 智也 高 体 早川 悦仙 三上 紗世子 連 榎倉 秀一 秋元 啓介 中 体 鈴木 恵 小出 純 連 グ 沼尾 健一 武田 朋典 ス ラ ポ ク 若林 美枝 小林 佑輔 少 ソ L I 理 事 福田 敏昭 E 松本 昌宏 役 職 氏 名 Е G 原野 奈美 事務局長 永島 紀男 a j 齋藤 美咲 事務局員 舘野 修 a 福田 隆秀 栃 生海 充広 木 鈴木 篤 N 篠原 義典 木村 浩一郎 高 大崎 竜平 体 連 長谷川 彩 若林 勝己 大嶋 寿美 中 湯澤 望 体 佐々木 亮太 連 山岸 有希 木村 正直 大嶋 ス 麻有希 ポ 星野 美紗希 福田 裕美 (グラクソ) 役 職 氏 名 監事 石村 俊 (LIEBE) 顧問 齋藤 孝雄

会計

篠原

義典